

令和8年度第1回三郷市地域公共交通活性化協議会

1 開催日時：令和8年8月18日（火）14時00分～15時25分

2 開催場所：三郷市役所 7階 大会議室

3 出席者 20名（委員総数23名）

（委員）

城津守会長（以下、城津会長）、多田聡委員（代理出席 松木）、杉岡耕一委員、飯島雅美委員、山廣琢也委員（代理出席 船越）、川島磨委員、中村浩之委員、内田正樹委員、白石昂之委員、小見山希生委員、金森宗一郎委員、相馬喜一委員（代理出席 広瀬）、野房宏規委員、中村清一委員、高橋和貴委員、阿久津邦子委員、茂呂義雄委員、宇田川初夫委員、須永大介委員、西野常博委員（代理出席 大嶋）

（事務局）

川端まちづくり推進部副部長（以下、まちづくり推進部副部長）

都市デザイン課：谷口都市デザイン課長（以下、都市デザイン課長）、

岩間都市デザイン課長補佐兼都市景観係長、（以下、都市デザイン課長補佐）

中村交通政策係長、今井主任

4 協議会

（1）開 会

- （まちづくり推進部副部長）

[開会]

[配布資料の確認]

（2）会長あいさつ

- （城津会長）

[会長あいさつ]

[委員の出席状況を求める]

- （都市デザイン課長）

[委員23名中20名が出席していることを報告]

- （城津会長）

[出席状況を受け、協議会の成立を報告]

- （全委員）

[委員名簿順に自己紹介]

●（事務局）

[事務局職員の自己紹介]

●（城津会長）

[会議の公開・非公開について説明を求める]

●（都市デザイン課長）

[会議の公開・非公開について説明]

●（城津会長）

[公開することについて意見聴取]

[意見なし]

●（城津会長）

[非公開議案はなしと判断]

[本日の傍聴者の申込み状況について、事務局より報告を求める]

●（都市デザイン課長）

[傍聴者なしであることを報告]

（３）議 題

●（城津会長）

それでは、次第の３「議題」へと進めてまいります。議題（１）令和８年度地域公共交通利用促進に関する取組内容について、事務局より説明をお願いします。

●（中村交通政策係長）

[議題（１）について資料に基づき事務局より説明]

●（城津会長）

事務局より、令和８年度事業報告について説明がありました。資料が複数ございましたので、資料毎に皆様のご意見を伺いたいと思います。まず、資料１－１につきまして皆様、ご質問やお気づきの点等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

●（高橋委員）

３ページの地図に示された幹線公共交通軸や補完公共交通の区分けについて、戸ヶ崎地区は赤色の幹線公共交通軸と緑色の検討が必要な地域が重複していますが、どのような扱いなのか。再説明をお願いいたします。

●（城津会長）

資料 3 ページについて、質問がございました。事務局説明願います。

●（都市デザイン課長補佐）

赤色で示した路線は、運行を継続すべき路線として、幹線公共交通軸として位置付けております。緑色で示した地区は 3 つございますが、地域の住民から、公共交通に対する様々な要望等をいただいております、それに基づき設定しております。

●（高橋委員）

地域住民から公共交通が不足しているとの要望があるのでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

そのとおりです。

●（城津会長）

ありがとうございます。3 つの検討が必要な地域について、それぞれ異なった課題がある中で、事務局が示した対応となっております。

その他、ご意見はいかがでしょうか？

[意見なし]

●（城津会長）

はい、ありがとうございます。

続きまして、資料 1－2 につきまして皆様、ご質問やお気づきの点等ございませんでしょうか。

●（杉岡委員）

マイスカイ交通の杉岡です。事業 1－3 について、運転士不足は各社共通の課題であると思います。前回の三郷市合同企業面接会に参加いたしましたが、1 人の応募者もいらっしゃいませんでした。運転士に特化した面接会など、より強力かつ具体的な市の支援について、お考えをお聞かせください。

●（城津会長）

事業 1－3 について、更なる市の支援策に関する質問がありました。事務局回答願います。

●（都市デザイン課長補佐）

現時点の具体的な事業は、資料にある合同企業面接会となっております。運転士に特化した説明会については、埼玉県バス協会と埼玉県が協力して実施されているものがあると伺っ

ておりますので、そちらへの参加をご検討いただければと思います。情報があれば皆様に共有させていただきます。

●（杉岡委員）

具体的な話になりますが、金銭的な補助は検討されていないのでしょうか。市職員が免許を取得し、バスを運転する自治体もあると聞いたことがあります。そこまではできないとしても、金銭的な補助についても考えていただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

補助金については、検討を排除するものではございませんが、財政上の調整が必要となりますので、検討してまいります。

なお、計画策定時に収集した他自治体の事例として、大型免許の保有者が多い消防職員に対して、退職後の再就職先としてバス事業者を案内するというものがあり、参考といたしました。こういった他自治体の施策について、継続して収集し、三郷市に活かしてまいります。

●（城津会長）

杉岡委員いかがでしょうか。

●（杉岡委員）

はい。継続した検討をよろしくお願いいたします。

●（城津会長）

はい。この協議会が、こういった情報共有の場となることは重要なことと考えております。頂いた意見をすぐに実行できない場合も多いと思いますが、国や県といった様々な立場の方がいらっしゃいますので、それぞれの取組みを共有し、取組を進めていければと思います。

事務局からありました退職する消防職員の活用について、市役所内部の話となりますが、周知をした事例がございます。残念ながら応募はございましたが、そういった取り組みを引き続き実施していければと思います。

その他、ご質問やお気づきの点等ございませんでしょうか。

●（小見山委員）

東武バス労働組合の小見山です。

施策3のまちづくりや道路整備の進捗に合わせた公共交通網の再編検討について、道路整備や修繕についての話となりますが、新三郷駅西口の駅前ロータリーを直進した道路など、凹凸があり、乗り心地が悪くなっております。他にも、今後新規路線として運行予定である駒形新橋付近なども路面の凹凸がひどく、修繕対応いただきたいと思います。

●（城津会長）

路線バスの走行環境改善に関するご意見でした。事務局いかがでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

後ほど、詳しい場所を個別にご教示ください。本日は三郷市道の管理者である建設部も出席しておりますので、市道であれば三郷市でお預かりし、県道であれば県へ情報提供させていただきます。

●（城津会長）

建設部いかがでしょうか。

●（代理出席：広瀬）

道路修繕の要望は市内全域で多く寄せられており、順次対応しております。先ほど事務局からもありましたとおり、まずは詳しい場所を確認させていただき、市で対応できるものは順次対応させていただきます。

●（城津会長）

はい。その他ご意見ございますか。

●（代理出席：大嶋）

埼玉県交通政策課の大嶋です。先ほど、マイスカイ交通より運転士確保のお話があったかと思しますので、埼玉県の取組みをご紹介します。女性運転士の確保するための補助金や、埼玉県バス協会を通じた就職説明会を実施しております。こちらの就職説明会は県内全域を対象としたものです。マイスカイ交通の社長と5月頃にお話ししたところ、県内の広域の取組みも大切だが、地元で就業してくれる方を求めている、県の取組みではさいたま市付近の就業希望者が多く、地元での就業希望者があまりいないとの話を頂きました。

地域のバス事業者の声を市として真摯に受け止め、その地域の運転士確保に向けた取り組みについては、県として協力できる部分は支援し、共に取り組んでいきたいと考えております。

●（城津会長）

埼玉県から、県の事業紹介と、事務局に対するご提言がありました。事務局いかがでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

先ほど申し上げた消防職員の活用や、他自治体の事例を参考に、検討してまいります。

●（城津会長）

ありがとうございます。繰り返しとなりますが、この場で様々な意見交換を実施し、不足している部分があれば、少しでも前進できるよう、取り組んでいけるとよいと感じました。

そのほか、ご意見いかがでしょうか。

●（高橋委員）

2点あります。以前も申しあげたとおり、PTAの中でも子どもの通学手段や将来の通勤手段としてバスの持続について話題になっており、地域の子供たちが、就職先としてバス会社を選びたくなるような取り組みが必要ではないかと話しております。そのため、中学生の職業体験にバス会社を入れていただき、バス会社の仕事に触れる機会を作ること、将来的な職業選択の一つに加える子たちが出てくるのではと思います。安全上、課題はあるかもしれませんが、子どもたちの職業選択の一つにバス会社が入るようになれば、若い方、地元の方の運転士が増えることは無いと思いますので、可能であれば教育委員会に働きかけていただければと思います。1点目は以上です。

●（城津会長）

次のご意見もあるかと思いますが、まずは1点目について、事務局お願いいたします。

●（都市デザイン課長補佐）

過去にも職業体験について、ご意見いただいたことがあると思います。課題もあるかもしれませんが、再度検討させていただきます。職業体験の対象は、市内に事業所があるところと教育委員会が定めていたと思いますので、市内に事業所のあるバス事業者と検討させていただきます。

職業体験とは異なりますが、モビリティマネジメントとして、小学生3～5年生程度を対象にバスの乗り方教室を実施しており、児童と先生、共に好評いただいております。バス事業者への興味を持つきっかけになるのではないかと思いますので、継続して実施したいと考えております。

●（高橋委員）

小学生で触れ合う機会を作り、将来を考えはじめる中学生の時期にも実施し、2段階であるとよいと思います。

●（城津会長）

職業体験について、バス事業者の皆様や、国、県の方など、把握している事例等がありましたら紹介いただけると幸いです。

[意見なし]

●（城津会長）

突然失礼いたしました。事務局において、教育委員会と調整しているようですが、課題もあるかと思います。今後も協議会や幹事会の開催がありますので、共有できる事例がありましたら紹介いただけると幸いです。

高橋委員、2点目お願いいたします。

●（高橋委員）

みさとバスガイドブックについて、路線は載っていますが、時刻表は掲載されていません。市のサイトで時刻表を見ようと思うと、各バス事業者のホームページのトップページにリンクされ、中々時刻表にアクセスできません。私も時々バスを使う機会がありますが、そこがハードルとなり、シェアサイクルを使ってしまう。例えば、このバスガイドブックを電子化し、停留所をタップすると時刻表が見られるようなアプリがあると非常に使いやすいと思います。グーグルマップでは次発の便は見られますが、時刻表は見る事が出来ないで、帰りの時刻を確認するのが手間になってしまうので、簡単に時刻表へアクセスできる仕組みがあるとよいと思います。

●（城津会長）

はい、ありがとうございます。2点目はバスガイドブックの改善について、紙面ではなくスマートフォン等で手軽に見やすくできないかのご意見でした。事務局お願いします。

●（都市デザイン課長補佐）

紙面では情報量を増やすと見づらくなってしまうため、おっしゃるとおりアプリ等があるとよいと思いますが、費用の問題もあり、難しいと思います。今、国では標準的な電子データのフォーマットである GTFS の普及に取り組んでいると聞いておりますので、動向を注視して検討してまいります。

●（高橋委員）

この会議への参加をきっかけに、GTFS について調べましたが、埼玉県では公開している事業者さんが少ないとの結果でしたので、事業者の問題なのか、自治体の支援不足かわかりませんが、利便性が向上すると良いなと思います。

●（城津会長）

高橋委員、以上でよろしいでしょうか。よろしければ進めさせていただきます。

●（高橋委員）

はい。

●（城津会長）

それでは他にご意見ございますか。

●（須永委員）

麗澤大学の須永です。今回は計画が出来上がって、最初の会議ということで、地域公共交通計画がスタートするタイミングと認識しております。計画期間は10年ですが最初の5年で中間評価を実施するという事で、資料1-2でスケジュールが示されております。非常に立派な計画を立てられましたが、計画策定はゴールではなく、計画を形にして

いくことが重要だと思います。そのため、計画期間の10年間、中間の5年間、今年の1年間の中で、成果を出すことを事務局として意識していただきたいと思います。令和8年度が終わり、その振り返りをした際に、スタートと比べてこの1年でこういうことが良くなったよと、会議の場で委員の皆様が納得できるような事業の展開をしていただければと思います。そのためには、課題に対して対策を実施することに満足するのではなく、どのような成果が上げられるのかを意識していただくのが重要だと思います。これが1点目です。

続いて、この地域の問題として、公共交通空白地域や公共交通不便地域への対策が求められており、過去に実施したワークショップでは、多くの課題があげられて、それらへの対応が必要である。そういった認識をお持ちだと思います。そこについて成果を出していくことが大事だと思いますが、先ほどの事務局から、施策2新たな移動手段やサービスの導入検討について、彦成地区の協同運行路線の利用者へのアンケートを実施するとの説明がありました。これまで、ワークショップ等で多くの意見が寄せられているとのことなので、地域の実態は把握されていると思います。利用者へのアンケートということは、すでにバスを利用している方が対象です。これも大切なことですが、利用されていない方への対応もより重要なので、そちらについて意識していただければと思います。

最後に、先ほどの意見の中で、自治体の職員が運転士をやる事例についてお話がありましたが、福井県、福井市の取り組みであったと記憶しておりますので、参考にしていただければと思います。以上です。

●（城津会長）

ありがとうございます。3点、ご提言も含めていただいたと思います。まず1点目、計画は策定して終了ではなく、成果を共有できるようにとのご提言だったかと思います。事業の進め方について、事務局いかがでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

1年ごとにどんな成果が得られるかが重要とのご提言でしたので、そこを意識して取り組んで参ります。

●（城津会長）

どんな事業を実施したかというような報告が多くなりがちだと思いますが、実施した事業によって得られた成果を示せたら良いと私も思います。それがどこまで出来るのか、これからの頑張りだと思いますので、成果をお示しできるように取り組んで参ります。

2点目、施策2について、これまでの調査により、地域の実態を把握している中で、公共交通を利用していない方への目配りをというご意見でした。事務局いかがでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

おっしゃるとおり、現時点の予定は利用者アンケートのみとなっております。頂いた意見を参考に、利用されていない方に対して、何ができるか検討してまいります。

●（須永委員）

ありがとうございます。これからアンケートを検討されるということで、まず、現時点で何がわかっていて、何がわかっていないのかを明らかにしていただく。そのうえで、分かっていない部分をアンケートで聞くという設計が大切です。実施予定のアンケートの中身について示されておりませんので、今一度ご検討いただくと良いと思います。

●（城津会長）

アンケートの設計の考え方についてご提言がありました。事務局いかがでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

このあと資料2で実績についてお示しいたしますが、改めて整理し、頂いたご意見を参考にアンケートの中身について検討いたします。

●（城津会長）

ありがとうございます。別途事務局からご相談させていただくこともあるかもしれませんが、その際はよろしくお願いいたします。

3点目ですが、自治体職員による運転士不足の取組みについて、福井県の事例ではないかと情報提供いただきました。この点については、事務局で調査し、必要に応じて情報共有等の対応をお願いします。以上でよろしいでしょうか。

●（須永委員）

はい。

●（城津会長）

その他、ご意見いかがでしょうか。

[意見なし]

●（城津会長）

はい、ありがとうございます。

それでは議題1は終了し、議題2へと進めてまいります。

路線バス確保維持事業の報告について事務局より説明をお願いします。

●（中村交通政策係長）

[議題（2）について資料に基づき事務局より説明]

●（城津会長）

ただいま、事務局より路線バス確保維持事業の報告について説明がございました。皆様、ご質問やお気づきの点等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

●（野房委員）

埼玉運輸支局の野房です。吉川市との共同運行路線について、廃止代替路線ということで昨年はご苦勞があったかと思います。今は実証運行ということで、これからなのかなと思いますが、今後も OD 調査や利用実績など、様々な角度から分析してより良い公共交通を目指していただければと思います。

もう 1 点、国の取組みの紹介となりますが、交通空白の解消について力をいれており、その中で官民連携プラットフォームというものを運営しており、全国で 1500 近い団体が加入しております。こちらへの参加のメリットは全国の事例やノウハウの入手ができることや、国の支援が受けやすくなること、他分野との連携などがあります。先ほど、この場合は情報共有の場とのお話もありましたが、プラットフォームにおいても情報共有等に活用いただければと思いますので、参加について検討いただければ幸いです。

●（城津会長）

2 点ございました。1 点目は吉川駅と新三郷駅間の路線について、しっかりとデータを取って、最適化を図っていくのはどうかとのご提言でした。2 点目は良い報告ができるとありますが、事務局お願いします。

●（都市デザイン課長補佐）

まず 1 点目について、吉川市との共同運行路線について、三郷市内は前事業者の路線から変更はありませんが、吉川市側は路線変更をしております。このことを踏まえながら検証を続けてまいりたいと思います。

2 点目のプラットフォームへの参加について、内部決裁が完了したところでございます。まだそちらに回答出来ておりませんが、よろしくお願いいたします。

●（城津会長）

そのほか、ご意見ございますか。

[意見なし]

●（城津会長）

ありがとうございます。議題 2 につきまして、意見が出尽くしたものとして、終了といたします。

（4）その他

●（城津会長）

続きまして、次第の 4 「その他」に進めてまいります。

委員の皆様より情報提供、ご意見等ございましたらご発言をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

●（代理出席：松木）

東武バスセントラルの松木です。

弊社から2点ご案内があります。まず弊社を含む東武バスグループには東武バス株式会社、東武バスセントラル株式会社、東武バスウエスト株式会社、東武バス日光株式会社の4社ございますが、2026年10月1日付で、東武バスセントラルが管理会社である東武バスと埼玉県西部を中心に運行している東武バスウエストを吸収合併し、同日付で商号を東武バス株式会社へ変更いたしますことをご案内いたします。これに伴い、バスの運行に変更はございませんが、名称が東武バスセントラルから、東武バスに変更となるということでございます。東武バス日光株式会社はそのまま残りますので、今後の東武バスグループは2社体制となります。

もう一点は先ほど弊社の小見山委員からもございましたが、新三郷駅からセナリオハウスフィールドへの新路線について、現在関東運輸局へ認可申請中でございます。運行開始日は、認可申請中でございますが10月3日を予定しており、新三郷駅の2番のりばからピアラシティを経由しまして、セナリオハウスフィールド三郷まで運行いたします。運行日は土日のみとなっております。以前より、三郷市から路線新設の要望はございましたが、運転手不足といった課題があり、中々実現できませんでした。体制もある程度落ち着いてまいりましたので、土日のみではございますが、ピアラシティへのお買い物や、陸上競技場での陸上大会やラグビーの試合などで、ご利用いただければと思います。路線を新設いたします。陸上競技場での大規模なイベント時には、三郷市と情報共有しながら、必要に応じて臨時便運行も検討したいと思っております。以上でございます。

●（城津会長）

ありがとうございました。2点の情報提供がございました。1点目、東武バスグループの組織の再編について、10月1日付で実施するとのことのご案内でした。2点目は新路線の運行開始に向けて調整中とのこと。新三郷駅から、インターチェンジにある商業施設であるピアラシティ、それから区画整理に伴い整備したセナリオハウスフィールドという陸上競技場がございます。こちらでは関東大学ラグビーを定期的で開催しておりますが、アクセスに課題があると認識しており、改善されることを期待しております。関係部署共々、ありがたいお話をいただいたと認識しております。東武バスさんからは以上でした。

その他いかがでしょうか。

[意見なし]

●（城津会長）

よろしいでしょうか。それでは、最後に事務局から報告事項があると思いますので、お願いします。

●（都市デザイン課長補佐）

それでは、その他として、区画整理議業の進捗について情報共有いたしますので、お手元にごございます三郷北部地区土地区画整理事業区域内開発状況図をご覧ください。令和2年3

月から土地区画整理事業を実施し、西側の1街区と2街区におきましては、既に大型の物流倉庫が竣工済みです。この度、新たに南東に位置する5街区において、ロジクロス三郷が今月末に竣工し、稼働予定とのことです。今後、4街区も竣工を予定しておりますので、引き続き情報提供してまいります。

●（城津会長）

土地区画整理事業について、事業は完了いたしました。企業の立地状況について情報提供がございました。ご質問等ございますか。

〔意見なし〕

●（城津会長）

ありがとうございます。物流施設が竣工するということで、これから働く方の足が必要となってくるはず。それを公共交通で担えたらよいと思っております。バス事業者、タクシー事業者の皆様にも影響があるかと思っておりますので、情報提供させていただきました。気になる点があれば、お手伝いできることがあるかもしれませんので、事務局へお問い合わせください。

予定していた議題は以上となります。最後となりますが、委員の皆様から、報告事項やご意見、ご質問ございますか。いかがでしょうか。

●（小見山委員）

先ほど道路のお話をさせていただきました。追加となりますが、この時期は道路の端や歩道付近に雑草が発生し、大型車両では走りにくいことが多々あります。そういった場合、対策をお願いしたいのですが、どちらに問い合わせればよいのでしょうか。

●（城津会長）

道路環境の維持、改善に関するご質問です。事務局いかがでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

まずは私共、都市デザイン課にお問い合わせください。その後各道路管理者へお伝えいたします。

●（小見山委員）

電話でよろしいでしょうか。

●（都市デザイン課長補佐）

はい。場合によっては、場所がわかるようにメールでお願いすることもあるかと思えます。

●（城津会長）

ありがとうございます。事務局から交通に関しては、まずは都市デザイン課が受け付けるという意思表示がございました。実際の事務分担としては、異なる場合も多くございますが、その後に適切なところへ繋ぐということです。

それでは、他にはいかがでしょうか。

〔意見なし〕

●（城津会長）

ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、本日の議事は全て終了いたしました。

委員の皆様におかれましては、円滑な議事の進行にご協力いただきありがとうございます。
た。

それでは、事務局に進行をお返しいたします。

（５）事務連絡

●（まちづくり推進部副部長）

続きまして、次第の５「事務連絡」としまして、１点ございます。

次回の協議会の開催について、２月頃を予定しております。

皆様ご多忙とは存じますが、日程が決まり次第、開催日の１か月前を目途に開催の事前通知を送付させていただきますので、ご協力のほど、宜しくお願いいたします。

（６）閉 会

●（まちづくり推進部副部長）

以上をもちまして、令和８年度第１回三郷市地域公共交通活性化協議会を閉会といたします。
す。皆様ご多忙のところ、ご出席いただき誠にありがとうございました。